



風和通信

NPO法人 風和
〒669-2414 篠山市宮ノ前264
TEL&FAX:079-556-2258
http://www.npofu-wa.net

128号 2013年 10月1日発行



10月の予定

- 3日(木) 午後2時半 手芸サロン
- 7日(月) 午後2時半 音楽療法
- 9日(水) 午後2時半 織物の会
- 10日(木) 午後2時半 手芸サロン
午後4時頃 パン移動販売
- 15日(火) 午後2時半 音楽療法
- 17日(木) 午後2時半 お楽しみ会
- 18日(金) 午後3時頃 絵本の会
- 21日(月) 午後2時半 音楽療法
- 22日(火) 午後2時半 お花の会
- 24日(木) 午後2時半 手芸サロン
- 28日(月) 午後2時半 手工芸の会

後川いきいき塾の予定

毎週火曜 午後1時半～3時半

- 1日(火) 測定
 - 8日(火) 音楽
 - 15日(火) 手仕事
 - 22日(火) コミュニケーション
 - 29日(火) 体操
- お申込みは、篠山市健康課
☎594-1117まで

愛する場所でくらしつづける

風和が拠点を置く波々伯部界隈には「かえるの会」と「野菊の会」という童謡や唱歌を歌い続けている集まりがあります。かえるの会は結成から17年、野菊の会は16年になり、現在は60代から90代の男女が月に一度公民館に集います。はじめ70代だった方も今は90代になられています。

リクエストの場面ではそれぞれのお気に入り「18番の歌」を歌います。また途中の休憩タイムではお茶とお菓子を頂き、おしゃべりに花が咲きます。

人は誰もが年をとり、やがて天命の時を迎えます。時には病気になったり、介護が必要になることもあります。しかしどんな時も愛する場所で愛する家族と共にくらしつづけたいと願います。地域の中の小さな集まりが心を支えることを思います。

ご支援ありがとうございます

寄付金、お茶、野菜、果物、時計などをいただきました。また篠山市社会福祉協議会の善意銀行より赤ジャガイモをたくさんいただきました。ありがとうございました。

世の中を明るく
心あたたかく
マツモト電化
サービス

篠山市安口 884
079 (557) 1064



〒669-2441
篠山市日置 37

床屋
ヤマグチ

篠山市日置 477
079 (556) 3828

いこいサロン
カラオケ喫茶
友

篠山市福住 169-2
☎079-557-0727

丹波ささ山特産品
販売 卸し
やき栗直売
丹波ささ山
森本

篠山市河原町 206
079 (552) 4792

鍾(かかと)による身体調整治療
道笑(きしょう)
鍼灸整骨院

各種健康保険 取扱い

完全予約制
079-557-0166

篠山市小野新 185-1
受診の際は保険証をご持参下さい。

兵庫音楽療法士 小島幸子

兵庫県は阪神・淡路大震災の後、様々な音楽活動によって人々の心が癒されていく経験を踏まえて、兵庫県音楽療法士の養成、認定を開始し現在は約300名ほどの療法士が認定されています。行政でこのような取り組みをしているところは今のところ、兵庫県だけです。

阪神淡路大震災の経験により、物的な支援はもちろんのこと心的な支援も必要であることに兵庫県はいち早く気づいたのです。

その音楽療法士たちで構成されているのが一般社団法人「兵庫県音楽療法士会」です。その活動は音楽療法の講習会をはじめ、東日本大震災の被災地を訪問しての音楽活動や兵庫県内での高齢者や障害のある方たちを対象としたコンサートなど、施設等での音楽療法のセッション以外にも様々あります。

先日私は神戸文化ホールでの「ろうごの日のつどい」のコンサートに参加してきました。6月5日は「ろうごの日」なんですね。いつもはそれぞれで活動している音楽療法士が50名ほど参加し、演奏するだけでなく、お客様と一緒に歌ったり踊ったり楽器を鳴らしたり客席と一体になった楽しいコンサートでした。このように療法士たちの横のつながりがあることで、色々と刺激も受け、情報も共有でき学ぶことも多いのです。

原発事故の被災者とともに

☆" D D



大月 傑

8月6日～10日の4泊5日、龍蔵寺にある丹波の家・風の家で福島県から5家族18人の親子を迎えて「ささやま里ぐらしステイ2013夏」を行いました。原発事故に被災している親子の支援を目的としたこの取り組みは今回で3回目となりました。あるお母さんは事故後ずっと不眠に悩まされ、久しぶりにぐっすり眠ることができると言われました。子どもたちは思い切り遊び、ずっと川で遊んでいる子もいました。福島県の多くの地域では、学校などで屋外活動が制限されなくなってきていますが、依然として子どもたちは放射性物質に汚染された環境のなかで暮らしています。

また、福島県などから篠山市や近隣に避難・移住されている方が集い、地域の支援者とともに交流するサロンを6月から毎月1回行っています。ある家族は、はじめ母子で避難し、家族離ればなれの生活に苦しみ、その後家族全員での移住を決意されたとのことでした。新たな住居や就職をどうするのか、移住後の生活にもいろいろな苦勞があります。ひとり一人の経験や思いを聞き、改めてその多様さと大変さを思いました。

被災者、というとまず避難所や仮設住宅が思い浮かぶかも知れません。しかし、住み慣れた地域で暮らし続けている人も、新たに移住したところで暮らしている人も、ひとり一人が違った苦しみや悲しみを抱えています。被災地に居る人も、避難・移住している人も、自分の意思が尊重され、それぞれの必要に応じた支援を受けられることが大切だと思います。

昨年6月に成立した「原発事故子ども・被災者支援法」という法律にも、被災者一人一人が自分の意思で住む場所を選べるよう、どこに住むことを選んでも適切に支援しなければならない、と書かれています。しかし、今なお政府による具体的な支援策は実現しておらず、子どもたちが安全な場所で遊ぶための支援も、自主避難・移住した人のための住宅や就職への支援もほとんどありません。福島だけでなく日本全体の問題として、被災者だけでなく自分のこととして、より多くの人に関心を向けることが、小さなようでも実は最も大きな支援になると思います。

日々のうた 猛暑の夏に

岸本 潔

はるばると 福島の子らの 篠山に きたりて遊ぶ 夏日の森に
デカンショの やぐらにあつき 盆おどり 月もほほえむ三の丸
盆すぎて 何やらむなし ひぐらしの 声の流るる 墓前の花に

ふうわなぐらし 60 ～ちよきちよき～

3歳の息子たくみの好きなあそびは「はさみでチョコキチョコキ切ること」
広告チラシを大好きな新幹線や電車のカタチにチョコキチョコキ切っています。
始まるともう何時間でも…気がつけば部屋は一面花吹雪！（千尋）

黒住教 日置教会所 所長 藤木千皓 篠山市井上251 Tel. 079(556)2380	あなたの〈もっと〉 に、こたえたい 中兵庫信用金庫 篠山市日置 412-6 城東支店 556-3151	協業民間車検工場 株式会社 城 東 篠山市日置 9 1 4 079-556-2180	セキュリティ* 火災設備 村上防災 篠山市西木之部 110 TEL(593)1179	風和通信ご持参で 10%引きます！ 天然酵母のパン屋さん 白殻五粉 http://www.koubo-pan.com 篠山市小川町2 079-552-8881	映画上映会 フタバから 遠く離れて 10月1日 ①14:00～②18:30～ 篠山市民センター 参加費 1000円 ※入場整理券が必要 申込み：憲法たんば 0795-73-3869
--	---	--	--	---	---